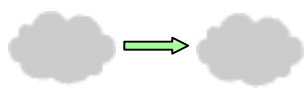

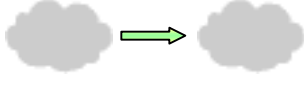







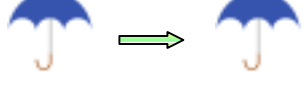



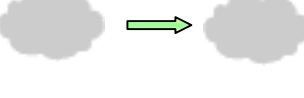













【産業動向概要】

<p>産業全体</p> 	<p>06年10月を中心とする県内経済の動向は、個人消費は緩やかに回復し、企業の生産活動、設備投資はともに堅調に推移している。有効求人倍率(11月)は11ヶ月連続で1.2倍を超え、雇用環境ははっきりとした改善傾向が続いている。このように、県内経済は、需要面が緩やかに回復し、生産動向、雇用動向ともに改善しており、回復の動きを続けている。</p>
--	--






















<p>観光・旅館業</p>			<p>9～11月の三連休では、通常の週末より団体・宴会客が減少し、個人・家族客が増加する傾向がみられた。</p> <p>12月中旬時点での年末年始の予約状況は、12/30～1/2で「満室」「ほぼ満室」とする宿泊施設が多く、前年とほぼ同程度の水準で推移。</p>
<p>紙類</p>			<p>引き続き、多くの古紙品種でアジア向けの需要が旺盛で、古紙価格は強含みで推移。家庭紙の小売価格は徐々に回復傾向も、依然原燃料コストが重く、メーカーの収益環境は厳しい。段ボール原紙の国内需要はやや低下も、製品市況は比較的安定とみられる。</p>
<p>水産業</p>			<p>8～10月の静岡県主要漁港は、カツオ、マグロ等を中心に水揚量が減少した影響で、全体の水揚高は前年比▲9.4%の減少。漁獲枠削減の影響もあってマグロの魚価が上昇し、マグロの売上が減少している。</p>
<p>一般機械(主要)</p>			<p>金属工作機械は二桁成長が継続しており、07年も高い水準で推移する見通し。金型は微増にとどまり、今後の推移を見守る必要がある。パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械は大幅な増加に転じる。</p>
<p>木材</p>			<p>8月～10月の県内の新設住宅着工戸数は順調に推移し、5期続けて前年を上回る。一方、製材品の生産実績は減少が継続、輸入製材品に押されている状況。製材用素材価格に関しては、輸入材の急騰を受け、国産材丸太の相場は下げ止まり反転の兆しを見せている。</p>
<p>缶詰</p>			<p>ツナ缶は原料と採算性の確保が難しく、生産量は縮小均衡に向かっている。やきとり缶やコン缶は引き続き需要が安定的に推移。清涼飲料市場は緑茶飲料の失速傾向が見られ、各メーカーは緑茶の「濃さ」を強調したホット飲料に力を入れている。</p>
<p>楽器</p>			<p>主力のピアノは8～10月にかけて生産台数、販売台数ともに前年実績を上回り堅調に推移。電子楽器類は電気・電子ピアノは順調に推移、電子オルガンは生産・販売とも前年の9割弱となっている。</p>

輸 送 用 機 器		  	<p>8月～10月の全国の二輪車生産台数は、原付第二種のマイナスが大きく影響し、全体としては前年比微減となった。自動車部品は引き続き、北米向け等の輸出が好調で生産量は確保し、高操業が続いている。</p>
	二輪車 	自動車部品 	

				
明　　る　　い	やや明るい	停　　滞	やや不振	不　　振

《産業別天気マークの推移》

 明るい
  やや明るい
  停滞
  やや不振
  不振

調査対象時期 (公表時期)	04/10 (04/12)	05/1 (05/3)	05/4 (05/6)	05/7 (05/9)	05/10 (05/12)	06/1 (06/3)	06/4 (06/6)	06/7 (06/9)	06/10 (06/12)	
概況 		→								
観光・旅館業 		→			→					
紙類 		→								
水産 		→			→					
一般機械(主要) 		→						→		
木材 		→								
缶詰 		→								
楽器 		→								
輸送用機器 		→								